藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	農業委員会関係費										担当	部課名	農業委	美員会事	務局		
予算科目コード	会計	01	款	07	項	01	目	01	細目	002	説明	01	課	課等の長	草柳 真治	電話	3441

1. 事業概要

· 丁 未似女	`									
事業開始年度	昭	和	26	年度	終了(予定):	年度	未定	年度	事業の性質	義務的自治事務
事業概要	農業	業委員等	学に支	払う報画	州及び職利	客を行うた	上めの費用			
対象	4.	その化	<u>h</u>	農業委	員 農地	利用最通	箇化推進 才	兵員 農	業者	約 2,600 人
根拠法令等	法律	聿等	ļ	農業委	員会等に	関する法	法律等			
事業実施内容	1 2 3	1 報酬:農業委員への報酬支出 2 報償費:農畜産物品評会副賞の支出								
事業実施		直接実	施							
手法		委託•排	旨定管	理	(:)
(該当する					(:)
もの全てに チェック)		補助金	:•負担	金	(:)
, 4,7,7		その他	Į.		()

2. 歳出支出済額及び財源内訳

	<u> </u>	は、久 〇、別 ルネド 1 山へ		
		事業費節別内訳		
歳	H30年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
~~	支出済額	報酬	12,040 千円	会長、会長代理及び委員への委員報酬
		報償費	20 千円	品評会副賞代
	12,464	旅費	291 千円	農業委員行政視察及び農業委員大会出席の費用弁償
出	千円	交際費	65 千円	一般慶弔費
		需用費	48 千円	日本農業新聞代ほか
		事業費節別財源内訳		
	H30年度	費目	支出済額 (千円)	3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)
財	支出済額	分担金·負担金		平成30年度
源		使用料•手数料		正規職員等 2.50
内	12,464	国庫支出金		再任用短時・任期付短時職員 0.00
訳	千円	県支出金		非常勤職員 25.00
		その他 ()		合計 27.50
		一般財源	12,464 千円	※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)

この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

0. この手が手木に因りる戦兵数	(江州沙忽州八二致)
	平成30年度
正規職員等	2.50
再任用短時·任期付短時職員	0.00
非常勤職員	25.00
合計	27.50

正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

4. コスト分析

т. –	1/1	71 1	/									
	年	. 度			平成2	7年度	平成28	3年度	平成2	9年度	平成30)年度
		行政	文費	用 A		38,832		38,322		35,823		36,286
		(1)現金を伴う支出 (千円)				32,025		36,701		36,451		36,555
			事詞	業費 (支出済額一②報酬合計)	429		85			216		424
			償道	還金利子		0		0		0		0
			人作	牛費合計(①+②+③)		31,596		36,616		36,235		36,131
_				職員数(常勤 非常勤)	2.00	26.00	2.50	26.00	2.50	25.00	2.50	25.00
				参考:正規職員平均給与	•	9,040		9,101	•	9,219		9,167
<u>`</u>	支出			①職員給与合計(常勤)		18,080		22,753		23,048		22,918
l '				②報酬合計(非常勤)		12,502		12,502		12,068		12,040
				③退職金相当額		1,014		1,361		1,119		1,173
		(2)	見金	を伴わない支出 (千円)		6,807		1,621		-628		-269
			1)1	ず価償却費		0		0		0		0
			② i	退職給与引当金繰入額		6,807		1,621		-628		-269
			37	下納欠損額	0			0	0		C	
		④その他()				0		0		0		0
市	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)			92.32	420,619	90.15	425,105	83.80	427,501	84.52	429,317	

	指		目	_	単位	_	単位	_	単位	20.23	単位
		遊休農地の解消(遊休農地面	標							20.23	ha
成		積)	実	23.98	単位	23.48	単位	20.79	単位	21.93	単位
大			績	23.90	ha	23.40	ha	20.79	ha	21.93	ha
績	数征	直で表せない効果又は上記指標名 Eができない理由	の	指標を会議等の 目標値は未記載		[回数から遊休農	地面	積に変更したた	め, -	平成29年度までの	の
	実終	責1単位あたりの総費用 A/実績	(円)	1,619,349	9.46	1,632,112	2.44	1,723,088	3.02	1,654,628	8.36

- ※1 職員数・・・[常勤] 一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤] 月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)
- ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額
- ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

農業委員と農地利用最適化推進委員の役割分担の検討 平成30年度末時 (1) 点の課題 他市町村の動向等調査して検討していく。 (1)解決のため (2) の今後の取組

6. 事務事業の評価と今後の方針

1農業委員の研修や先進地視察等により委員の知識向上が図られ、委員活動の円滑化及びより丁寧な活動が推進され 評 価

2農畜産物品評会副賞の支出により、優良農畜産物の生産力の発展などに寄与し、農業者の意識啓発が図られた。

現状維持 事業の方向性

農業委員や農地利用最適化推進委員が地域の農業者の代表として,より円滑に活動できるよう研修会や意見交換等を通じて情報提供を図っていく。また,農畜産物品評会については,優良農畜産物の生産力の向上発展のため,畜産共進会及び農産物,植木,果樹品評会に対し副賞の支出を継続していく。 後

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

		業務見直しの視点等								
業務記述書No.		新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ					
1	農業委員会総会に関すること	無	無	1	1					
14	遊休農地対策に関すること	無	無	1	1					
15	農業委員・農地利用最適化推進委員の研修に 関すること	無	無	1	1					
16	任期満了に伴う事務に関すること	無	無	1	1					

※リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

ത 方 針

	4.不自全里移局 📗	氏名	加藤 敦	確認日	2019/9/6
--	------------	----	------	-----	----------

藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	農業委員会事務費										担当	部課名	農業委	員会事	務局		
予算科目コード	会計	01	款	07	項	01	目	01	細目	003	説明	01	課	課等の長	草柳 真治	電話	3441

1. 事業概要

· 于木侧女									
事業開始年度	昭和 :	26 年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	義務的自治	事務	
事業概要			必要な事務的経費						
対象	4. その他	b 農業家	委員 農地利用最	適化推進委	:員 農	業者	約	2,600	人
根拠法令等		農業	長員会等に関する	法律					
			毛品等需用費 ム等賃借料他						
事業実施	■ 直接実	施							
●乗夫他 手法	■ 委託・扌	指定管理	(委託先	:朝日航洋	羊株式会	:社)
(該当する			(委託等内容	: 農地地區	図情報管	理システム	移設設定業務)
もの全てに チェック)	□ 補助金	:•負担金	(:)
) エジジ)	□ その他	•	(•				•)

2. 歳出支出済額及び財源内訳

		事業費節別内訳		
歳	H30年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
,,,,,	支出済額	役務費	386 千円	通信運搬費,議事録速記料
		委託料	216 千円	農地現況図作成業務委託料
	1,957	使用料•賃借料	628 千円	農地情報公開システム等賃借料
出	千円	負担金	414 千円	負担金支出
		その他	313 千円	賃金, 旅費, 需用費
		事業費節別財源内訳		
	H30年度	費目	支出済額 (千円)	3. この事務事業に関わる職員
財	支出済額	分担金·負担金		
源		使用料•手数料		正規職員等
内		国庫支出金		再任用短時•任期付短時職員
訳	千円	県支出金	78 千円	非常勤職員
		その他 (手数料,雑入)	365 千円	合計
		一般財源	1,514 千円	※正規職員等=正規職員+再

の事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

主な事業内容

	平成30年度
正規職員等	2.50
再任用短時•任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	2.50

規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

4. コスト分析

	年	- 度			平成2	7年度	平成28	3年度	平成2	9年度	平成30)年度
		行政	女費	用 A		29,473		21,518		28,219		25,779
		(1)3	見金	を伴う支出 (千円)		22,666		21,582		27,162		26,048
			事美	業費(支出済額-②報酬合計)		3,572		2,291		2,995		1,957
			償道	還金利子		0		0		0		0
			人作	牛費合計(①+②+③)		19,094		19,291		24,167		24,091
_				職員数 (常勤 非常勤)	2.00	0.00	2.00	0.00	2.50	0.00	2.50	0.00
	+			参考:正規職員平均給与		9,040		9,101		9,219		9,167
<u>`</u>	支出			①職員給与合計(常勤)		18,080		18,202		23,048		22,918
•				②報酬合計(非常勤)		0		0		0		0
				③退職金相当額		1,014		1,089		1,119		1,173
		(2)		を伴わない支出 (千円)		6,807		-64		1,057		-269
			1)1	載価償却費		0		0		0		0
			2 i	退職給与引当金繰入額		6,807		-64		1,057		-269
			37	下納欠損額		0		0		0		0
			_	その他()		0		0		0		0
市	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)				70.07	420,619	50.62	425,105	66.01	427,501	60.05	429,317

LL.	指標		目標	ı	単位	ı	単位	-	単位	60.47	単位 ha
成果	名		実	43.03	単位	47.77	単位	54.07	単位	62.40	単位
実			績		ha		ha		ha		ha
幺丰				指標を諸証明発 の目標値は未記		+数から農地利用	集積	責面積に変更した	ため	,平成29年度ま ⁻	で
	実績	責1単位あたりの総費用 A/実績	(円)	684,940	0.74	450,450	0.07	521,89	7.54	413,125	5.00

- ※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員,再任用職員,任期付職員,嘱託職員 〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)
- ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額
- ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) ^{平成30年度末時} 点の課題	従来の農地台帳システムに加え、全国統一の農地情報公開システムも併用しており、台帳を更新するには、それぞれのシステムへデータ入力が必要となり作業効率が悪い。
(2) (1)解決のため の今後の取組	システムを一本化するなど,先進事例を参考にしながら課題解決に向けた取組を進めていく。

6. 事務事業の評価と今後の方針

農地法に基づく各種手続や証明について、滞りなく手続を進めることができた。 評 価 現状維持 事業の方向性 農地台帳の更新や情報の公開について、引き続き適正に管理していく。 後 の 方 針

7. 事務事業の執行にあたって参昭する業務記述書

/ · 寸 /力·	事未の執行にめにつて参照する未務記述	目	**************************************	の担上は				
>U4 →4+ →→		業務見直しの視点等						
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ			
3	農地法による許可申請, 届出, 通知及び相談 に関すること	無	無	2	3			
4	相続税, 贈与税納税猶予適格者証明願に関すること	無	無	1	2			
5	相続税納税猶予に係る特例農地等の利用状況 確認に関すること	無	無	1	2			
6	農地造成の届出に関すること	無	無	2	3			
7	現況非農地証明に関すること	無	無	1	1			
8	違反転用の調整に関すること	無	無	1	3			
9	諸証明の交付に関すること	無	無	1	3			
10	農業経営基盤強化促進法の利用権設定事務 に関すること	無	無	1	2			

※リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

8. 部長確認欄

部名	農業委員会事務局	氏名	加藤 敦	確認日	2019/9/6